

中央会月刊誌
中小企業
がごしま

2010
第663号

9

特集
テーマ

- 中小企業政策の方針を示す「中小企業憲章」閣議決定
- 中央会に「官公需総合相談センター」を設置



鹿児島県中小企業団体中央会

もしものPL事故に備える保険

中小企業 PL保険制度

生産物賠償責任保険(中小企業製造物責任制度対策協議会用)



【 商工3団体による中小企業会員のための全国制度 】

～ 中小企業のための専用商品設計による割安な保険料 ～



本制度に加入できる方は、中小企業基本法に定められている中小企業者のうち、中小企業製造物責任制度対策協議会を構成する3団体（日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会）のいずれかの傘下団体に属する方に限られます。これらの3団体の傘下団体を脱退し、保険加入期間開始日時時点で非会員となった場合は、この保険にはご加入できませんのでご注意ください。

※LPガス販売、旅館経営、航空機(部品)製造、専門職業人(税理士、薬局、薬店等)等の方は、本制度の対象にはなりません。

※医薬品・生薬・漢方薬製造・工事業等を行っている会員企業様は「リコール費用担保特約」を付帯できません。

※中小企業等協同組合法に規定する組合については、引受保険会社までお問い合わせください。

新規・更新

- 振込期間 ② 2010年4月1日～5月31日
- 加入期間 ② 2010年7月1日午後4時～2011年7月1日午後4時

中途加入

- 振込期間 ② 毎月1日～末日(6月以降)
- 加入期間 ② 振込月の翌々月1日午前0時～2011年7月1日午後4時

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島市名山町9番1号 TEL 099-222-9258

目次

特集1 中小企業政策の方針を示す「中小企業憲章」閣議決定 2

特集2 中央会に「官公需総合相談センター」を設置 6

トピックス 7

- 鹿児島県菓子工業組合
- 鹿児島県陶業協同組合

中央会の動き 8

- レディス交流会
- 新理事長講習会
- かごんまわっぜかフェスタ'10

インフォメーション 10

- IT活用講座
- 高校生のための就職面接会（鹿児島労働局）
- かごしま商い繁盛塾（鹿児島市）

企業トップインタビュー 14

- （株）奄美大島開運酒造 代表取締役 渡博文氏

業界情報 16

- 平成22年7月 情報連絡員報告

倒産概況 18

- 平成22年8月 鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 20

抗菌印刷の特許実施権取得！九州2社目

抗菌印刷をご存知ですか？

ユニカラーが提案する清潔・安心・安全

抗菌とは、製品の表面における細菌の増殖を抑制すること。菌を死滅させたり除去する殺菌・除菌とは区別されます。私どもユニカラーでは抗菌剤入りのインキやニス素材に印刷機を使い抗菌剤を万遍なく塗布するため、表面に抗菌剤の層が形成され、抗菌効果が非常に高く衛生的な印刷物ができます。

どのような製品へ抗菌印刷するのか？

不特定多数の人の手が触れる製品が最も望まれます。

ユニカラーでは特殊素材への印刷はもちろんのこと

- クリアファイル
- メニュー
- 化粧箱
- ランチキュラー
- パッケージ
- ラベル
- 雑誌ブックカバー
- パンフレット
- 包装紙
- ランチョンマット
- 診察カード
- 薬袋

等への抗菌印刷が可能です。



有機無機混合抗菌剤使用・印刷
印刷面
JP0122138A0001T
特許第3401571号、第3030310号

この商品は印刷面の表面を抗菌処理加工をしています。
(特許第3030310号、第3401571号)
SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

■抗菌印刷特許の範囲

【特許第3030310】【特許第3401571】
印刷物の抗菌処理の特許です。印抗菌印刷処理した場合は、全てが本特許の範囲になり、抗菌印刷をしたアイテムに特許番号を表示できます。

不思議いっぱい!! 最新の印刷技術

疑似エンボス印刷 アルミ蒸着紙印刷 PPシート印刷
抗菌印刷 Gフルート印刷(厚さ1mmの最薄ダンボール)
ランチキュラー印刷【ランチキュラー実用新案登録第3143782号】
MUD(メディアユニバーサルデザイン)に取り組んでおります。



印刷全般から軟包装資材まで
Co-operation association

印刷のユニカラー

本社 / 鹿児島市小山田町7276-3 TEL(099)238-5525 FAX(099)238-5534
串木野営業所・坂元営業所



中小企業政策の方針を示す「中小企業憲章」閣議決定

政府は6月18日、中小企業政策の方針を示す「中小企業憲章」を閣議決定しました。

中小企業憲章とは、意欲ある中小企業が新たな展望を切り開けるよう、中小企業施策の基本的考え方と方針を明らかにしたもので、中小企業の歴史的な位置付けや、今日の中小企業の経済的・社会的役割などについての考え方を基本理念として示すとともに、中小企業政策に取り組むに当たっての基本原則や、それを踏まえて政府として進める中小企業政策の行動指針を提示しています。概要は次のとおりです。（なお、全文は経済産業省、中小企業庁のホームページでご覧頂けます。本文のチャート図は本会作成。）

1. 基本理念

中小企業は、経済や暮らしを支え、牽引する。創意工夫を凝らし、技術を磨き、雇用の大部分を支え、暮らしに潤いを与える。意思決定の素早さや行動力、個性豊かな得意分野や多種多様な可能性を持つ。経営者は、企業家精神に溢れ、自らの才覚で事業を営みながら、家族のみならず従業員を守る責任を果たす。中小企業は、経営者と従業員が一体感を発揮し、一人ひとりの努力が目に見える形で成果に結びつき易い場である。

中小企業は、社会の主演として地域社会と住民生活に貢献し、伝統技能や文化の継承に重要な機能を果たす。小規模企業の多くは家族経営形態を採り、地域社会の安定をもたらす。

このように中小企業は、国家の財産ともいふべき存在である。一方で、中小企業の多くは、資金や人材などに制約があるため、外からの変化に弱く、不公平な取引を強いられるなど数多くの困難に晒されてきた。この中で、大企業に重きを置く風潮や価値観が形成されてきた。しかし、金融分野に端を発する国際的な市場経済の混乱は、却って大企業の弱さを露わにし、世界的にもこれまで以上に中小企業への期待が高まっている。国内では、少子高齢化、経済社会の停滞などにより、将来への不安が増している。不安解消の鍵となる医療、福祉、情報通信技術、地球温暖化問題を始めとする環境・エネルギーなどは、市場の成長が期待できる分野でもある。中小企業の力がこれらの分野で発揮され、豊かな経済、安心できる社会、そして人々の活力をもたらす、日本が世界に先駆けて未来を切り拓くモデルを示す。

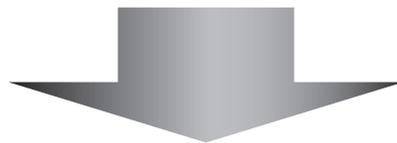
難局の克服への展開が求められるこのような時代にこそ、これまで以上に意欲を持って努力と創意工夫を重ねることに高い価値を置かなければならない。中小企業は、その大いなる担い手である。



中小企業憲章

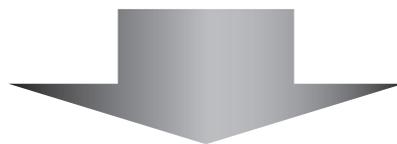
基本理念

- 中小企業は、経済を牽引し、地域社会の安定に寄与。
- 中小企業は、国家の財産ともいふべき存在。
- 医療、福祉、情報通信、環境・エネルギーなどの分野において、変革の担い手である中小企業が力を発揮することで我が国の新しい将来像を実現。



政策を実施するための基本原則

- 経済活力の源泉である中小企業が、その力を思う存分に発揮できるよう支援
- 起業促進策で経済を活性化
- 創意工夫で、新しい市場を切り拓く中小企業の挑戦を促進
- 公正な市場環境を整備
- セーフティネットを整備し、中小企業の安心を確保



具体的な取組みの行動指針

- 中小企業の立場から経営支援を充実・徹底
- 人材の育成・確保を支援
- 起業・新事業展開のしやすい環境を整備
- 海外展開を支援
- 公正な市場環境を整備
- 中小企業向けの金融を円滑化
- 地域及び社会に貢献できるよう体制を整備
- 中小企業への影響を考慮し政策を総合的に進め、政策評価に中小企業の声を反映



2. 基本原則

中小企業政策に取り組むに当たっては、基本理念を踏まえ、以下の原則に依る。

一. 経済活力の源泉である中小企業が、その力を思う存分に発揮できるよう支援する

資金、人材、海外展開力などの経営資源の確保を支援し、中小企業の手持てる力の発揮を促す。その際、経営資源の確保が特に困難であることの多い小規模企業に配慮する。中小企業組合、業種間連携などの取組を支援し、力の発揮を増幅する。

二. 起業を増やす

起業は、人々が潜在力と意欲を、組織の枠にとらわれず発揮することを可能にし、雇用を増やす。起業促進策を抜本的に充実し、日本経済を一段と活性化する。

三. 創意工夫で、新しい市場を切り拓く中小企業の挑戦を促す

中小企業の手持つ多様な力を発揮し、創意工夫で経営革新を行うなど多くの分野で自由に挑戦できるように、制約の少ない市場を整える。また、中小企業の海外への事業展開を促し、支える政策を充実する。

四. 公正な市場環境を整える

力の大きい企業との間で実質的に対等な取引や競争ができず、中小企業の自立性が損なわれることのないよう、市場を公正に保つ努力を不断に払う。

五. セーフティネットを整備し、中小企業の安心を確保する

中小企業は、経済や社会の変化の影響を受け易いので、金融や共済制度などの面で、セーフティネットを整える。また、再生の途をより利用し易いものとし、再挑戦を容易にする。

これらの原則に依り、政策を実施するに当たっては、

- ・ 中小企業が誇りを持って自立することや、地域への貢献を始め社会的課題に取り組むことを高く評価する。
- ・ 家族経営の持つ意義への意識を強め、また、事業承継を円滑化する。
- ・ 中小企業の声を聴き、どんな問題も中小企業の立場で考え、政策評価につなげる。
- ・ 地域経済団体、取引先企業、民間金融機関、教育・研究機関や産業支援人材などの更なる理解と協力を促す。
- ・ 地方自治体との連携を一層強める。
- ・ 政府一体となって取り組む。

こととする。

3. 行動指針

政府は、以下の柱に沿って具体的な取組を進める。

一. 中小企業の立場から経営支援を充実・徹底する

中小企業の技術力向上のため、ものづくり分野を始めとする技術開発、教育・研究機関、他企業などとの共同研究を支援するとともに、競争力の鍵となる企業集積の維持・発展を図る。また、業種間での連携・共同化や知的財産の活用を進め、中小企業の事業能力を強める。経営支援の効果を高めるため、

支援人材を育成・増強し、地域経済団体との連携による支援体制を充実する。

二. 人材の育成・確保を支援する

中小企業の要諦は人材にある。働く人々が積極的に自己研鑽に取り組めるよう能力開発の機会を確保する。魅力ある中小企業への就業や起業を促し、人材が大企業信仰にとらわれないよう、各学校段階を通じて健全な勤労観や職業観を形成する教育を充実する。また、女性、高齢者や障害者を含め働く人々にとって質の高い職場環境を目指す。

三. 起業・新事業展開のしやすい環境を整える

資金調達を始めとする起業・新分野進出時の障壁を取り除く。また、医療、介護、一次産業関連分野や情報通信技術関連分野など今後の日本を支える成長分野において、中小企業が積極的な事業を展開できるよう制度改革に取り組む。国際的に開かれた先進的な起業環境を目指す。

四. 海外展開を支援する

中小企業が海外市場の開拓に取り組めるよう、官民が連携した取組を強める。また、支援人材を活用しつつ、海外の市場動向、見本市関連などの情報の提供、販路拡大活動の支援、知的財産権トラブルの解決などの支援を行う。中小企業の国際人材の育成や外国人材の活用のための支援をも進め、中小企業の真の国際化につなげる。

五. 公正な市場環境を整える

中小企業の正当な利益を守る法令を厳格に執行し、大企業による代金の支払遅延・減額を防止するとともに、中小企業に不合理な負担を招く過剰な品質の要求などの行為を駆逐する。また、国及び地方自治体が中小企業からの調達に配慮し、受注機会の確保や増大に努める。

六. 中小企業向けの金融を円滑化する

不況、災害などから中小企業を守り、また、経営革新や技術開発などを促すための政策金融や、起業、転業、新事業展開などのための資金供給を充実する。金融供与に当たっては、中小企業の知的資産を始め事業力や経営者の資質を重視し、不動産担保や保証人への依存を減らす。そのためにも、中小企業の実態に則した会計制度を整え、経営状況の明確化、経営者自身による事業の説明能力の向上、資金調達力の強化を促す。

七. 地域及び社会に貢献できるよう体制を整備する

中小企業が、商店街や地域経済団体と連携して行うものも含め、高齢化・過疎化、環境問題など地域や社会が抱える課題を解決しようとする活動を広く支援する。祭りや、まちおこしなど地域のつながりを強める活動への中小企業の参加を支援する。また、熟練技能や伝統技能の継承を後押しする。

八. 中小企業への影響を考慮し政策を総合的に進め、政策評価に中小企業の声を生かす

関係省庁の連携は、起業・転業・新事業展開への支援策の有効性を高める。中小企業庁を始め、関係省庁が、これまで以上に一体性を強めて、産業、雇用、社会保障、教育、金融、財政、税制など総合的に中小企業政策を進める。その際、地域経済団体の協力を得つつ、全国の中小企業の声を広く聴き、政策効果の検証に反映する。



中央会に「官公需総合相談センター」を設置

～「平成22年度中小企業者に関する国等の契約の方針」閣議決定～

平成22年6月18日に閣議決定された「平成22年度中小企業者に関する国等の契約の方針」に基づき、全国中小企業団体中央会と都道府県中小企業団体中央会は、「官公需総合相談センター」を開設しました。

この「官公需総合相談センター」は、全国及び都道府県中小企業団体中央会の官公需担当者等が、国の機関や独立行政法人の官公需に関する仕事を探している中小企業者を支援するために設置されたものです。

本会にも設置しておりますので、是非ご活用ください。

1. 全国統一開設日

平成22年8月23日（月）

2. 設置場所

全国47都道府県中小企業団体中央会 事務所内。

本県は「鹿児島県中小企業団体中央会」に設置。

3. 主な業務内容

(1) 「官公需情報ポータルサイト」を活用した情報の提供

例：発注に関する情報、入札参加資格に関する情報、国等の発注部局の相談窓口に関する情報等の提供

(2) 「官公需適格組合制度」の概要や取得申請・更新等に関する助言等

(3) 中小企業者等からの官公需情報に関する問合せの対応

4. 相談に係る費用等

相談料は無料です。面談、電話、メール等により相談を受け付けます。

詳細は中央会までお問い合わせ下さい。

官公需情報ポータルサイトとは・・・

「官公需情報ポータルサイト」は、国・独立行政法人、地方公共団体等がホームページ上に掲載している入札情報を検索するサイトで、平成21年10月1日から運用されています。特に、入札に関する情報は、発注機関がホームページ上に情報を公開してから1日程度経過後に本サイトのデータベースに登録されます。

(利用に当たっては「本サイトご利用に当たっての留意事項」でご確認下さい。)

官公需情報ポータルサイト <http://kankouju.jp/>

鹿児島県菓子工業組合が地域団体商標登録へ申請準備 ～「鹿児島名産かるかん」を地域ブランド化～

鹿児島県菓子工業組合（岩田泰一理事長）は、郷土菓子のかるかんが、大分などの県外で「九州名産」や「九州銘菓」として土産物として出回っていることに憂慮し、九州新幹線の全線開業を前に、「鹿児島名産かるかん」の名称で、地域団体商標の登録を目指すことを決めた。

地域団体商標登録の申請は1年後を予定しており、「鹿児島名産かるかん」の地域ブランド化に向けた取り組みを始めている。

同組合では、組合員239社のうち、約9割が「かるかん」の製造に係わっており、組合員を対象にした講習会を開催し、蒸し上げ時間など製造技術の再確認を行い品質の向上を図るとともに、販売する商品に、地域団体商標登録準備中のシールを貼ることとした。

また、物産展などでチラシを配付し、観光客や消費者にアピールを行い、「鹿児島名産かるかん」の認知度の向上を目指す。



鹿児島県陶業協同組合が「薩摩の器展」を開催 ～プロの料理人に薩摩焼の魅力をアピール～

鹿児島県陶業協同組合（西郷隆文理事長）は、8月11日、鹿児島市で、「薩摩の器展」と題した展示会を開催した。

展示会は、昨年開催した「薩摩の器と美味しい天文館」に続く第2弾。プロの料理人などの飲食店関係者に、薩摩焼の魅力を知ってもらうことで、飲食店のテーブルに薩摩焼の普及を図ることを目的に開催した。

出展した21の窯元は、新作の器やおすすめの器などを出品し、訪れた飲食店関係者に、料理に合わせた器の使い方などを提案。より多くの飲食店で使ってほしいと、料理に合わせやすい色や形などバリエーションも増やした。

西郷理事長は「窯元から料理人へ提案する器の使い方と、料理人が考える器の使い方がある。今回の企画は、それぞれが接点を持つための絶好の機会」と、窯元の作品の幅が広がり、薩摩焼の地産地消につながることを期待している。



レディス交流会

8月20日（金）～21日（土）にかけて、霧島市の「霧島国際ホテル」で本会及び中央会女性部会主催のレディス交流会が開催された。

初日はまず、JR九州リテール(株) 鹿児島支店 支店長の中村修氏が、「九州新幹線全線開業とおもてなしの心」と題し、九州新幹線全線開通を目前に、おもてなしとは何かについての講演を行った。

次に、楽しい手芸の店 まきの本店 加治屋和子氏を講師に迎え、「胸元に咲かせよう♪手作りコサージュでお洒落を楽しむ」と題し、手作りコサージュの作成講習会が行われ、切りっぱなしの生地を利用し、針と糸を使わずに作るコサージュ作りを体験した。

二日目は、楽天(株) 楽天市場事業店舗開発部エリア・アライアンスグループの小野由衣氏を講師に迎え「インターネット通販の可能性。成長市場を利用し賢い経営を！」と題し講習会を開催。インターネットショッピングのメリット、売れるための3大要素、賢い経営のためのヒントを学んだ。

参加者からは、二日間の交流会を通して互いに親睦を深めながら学ぶことができ、有意義な交流会であったと好評を得た。



新理事長講習会

8月25日(水)、鹿児島市の「アーバンポートホテル」にて、「新理事長講習会」を開催した。この講習会は、新理事長の円滑な組合運営を支援するため毎年開催しているものである。

今回は、「理事長に求められる心配りとリーダーシップ～組織を活かし、感謝の気持ちでこころを運ぶ赤帽精神～」と題し、赤帽鹿児島県軽自動車運送協同組合理事長の永徳悦子氏が講演を行った。

講演の中で永徳氏は、「理事長の責務の一つとして、適正な利益を確保することに注力してきた。利益が出るのであれば賦課金を下げてほしいとの声もあったが、円滑な組合運営のため十分な運営費用を確保することの必要性を説明した結果、今では組合事業継続のために不可欠な要素として理解を得ている。また、近年では教育情報提供事業や福利厚生事業にも重点を置いている。『教育』は『共育』との理念を掲げ、積極的に取り組んだ結果、組合への帰属意識は飛躍的に高揚し、円滑な組合運営を展開できるようになった。」と述べた。そして最後に、「満足は創り上げるもの」「結果は後から必ずついてくる」との熱いメッセージを送り、講習会を締めくくった。参加者は興味と共感を持って熱心に耳を傾けていた。そして、引き続き行われた意見交換では、出席者から様々な質問が出されるなど、活発な意見交換が行われた。



かごんまわっぜかフェスタ '10

9月5日、鹿児島市の天神おつきや商店街「ぴらも〜る」で、恒例の「かごんまわっぜかフェスタ'10」(鹿児島県中小企業団体中央会・中央会青年部会主催)が開催された。

今回は9青年部会が出展し、様々な趣向を凝らし、それぞれの業界の取り組み内容や技術・サービスを広くPRした。アーケード内に設けた9つのブースでは訪れた人々が手作り体験や買い物を楽しんだ。



【鹿児島市管工事(協)青年部会】

水回りの相談・水道管材を使用したパターゴルフ など

【鹿児島県環境整備事業(協)青年部会】

有機農法により生産・製造した野菜の試食、焼酎の紹介 など

【南日本新聞南伸会】

新聞を使ったエコバック作成教室 など

【本場大島紬織物(協)青年部】

本場大島紬を使用した小物関係の展示 など

【鹿児島県タイル工業(協)青年部・壮年部】

アートタイル作成・展示、モザイクタイルを使ったコースター作成 など

【鹿児島県自動車車体整備(協)青年部会】

車体整備に関する写真パネルの展示、メンテナンス相談 など

【鹿児島市中央卸売市場青果食品(協)青年部】

鹿児島名産、そして旬の青果物展示説明・試食によるPR など

【鹿児島県印刷(工)青年部 黎明さつま】

ポスター・パンフレット等印刷製品の展示 など

【鹿児島県板金(工)青年部】

銅板折鶴の作成(技能体験教室)、PRチラシの配付 など

IT活用講座「Twitter・USTREAMをビジネスに活用する」 「あなたのウェブサイトを成功するウェブサイトにする！」のご案内

本会では組合におけるIT活用の支援を行っておりますが、本年度は今話題のTwitter^{※1}やUSTREAM^{※2}のビジネス活用を学ぶ講座、ウェブサイト成功に導くポイントや考え方を学ぶ講座の二つを開催いたします。無料のツールを活用して不景気を吹き飛ばすネット活用のエッセンスを是非ご体験ください。受講料は無料、いずれも定員50名です。

「Twitter・USTREAMをビジネスに活用する」

1. 開催日時：平成22年10月13日(水) 13時30分から15時30分
2. 開催場所：宝山ホール3F 第5会議室



「あなたのウェブサイトを成功するウェブサイトにする！不況を吹き飛ばすネット活用術」

1. 開催日時：平成22年10月27日(水) 13時30分から15時30分
2. 開催場所：宝山ホール3F 第5会議室

◎本講座の参加者については、ホームページの無料診断をいたします。アドレスをお知らせください。

○お問い合わせ・申し込み

鹿児島県中小企業団体中央会 情報調査課 TEL：099-222-9258 FAX：099-225-2904

※1 Twitterとは・・・ツイッターとは今自分が何をしているのかを140文字以内で投稿することのできる、世界で1億人以上に使われているコミュニケーション・サービス。携帯電話からも投稿でき、個人ユーザだけでなく、政治家や企業が積極的に利用している。

※2 USTREAMとは・・・USB接続のカメラとパソコン、インターネットに接続できる環境があれば、誰もがどこからでも生中継でき、もちろん動画の閲覧・共有もできるWebサービス。

「高校生のための就職面接会」の参加事業所募集 (鹿児島労働局)

平成20年秋以降の急速な景気後退を受けて、平成22年3月新規高等学校卒業者の内定率はこの5年間で最も低くなり、3月時点での未内定者が186名にのぼるなど、非常に厳しい就職環境となりました。

今年度も引き続き厳しさが予想されることから、鹿児島労働局、ハローワーク、鹿児島県教育委員会及び鹿児島県では、平成23年3月新規高等学校卒業予定者を対象とした「高校生のための就職面接会」を以下のとおり開催することといたしました。

将来の鹿児島を担う優秀な人材確保のため、多数事業所の方々のご参加をお願いいたします。

面接会概要は以下のとおり

- 開催日時 平成22年10月27日(水) 13時00分から17時00分まで
- 開催場所 鹿児島市永吉1丁目30-1 鹿児島アリーナ
- 参加申込期限 平成22年10月19日(火)
- お問い合わせ先 鹿児島労働局職業安定部職業安定課 TEL 099-219-8711 FAX 099-216-9911

「かごしま商い繁盛塾」受講者募集（鹿児島市）

鹿児島市では、次のとおり「かごしま商い繁盛塾」（全3回）の受講者を募集しています。みなさんのお店や事業所の繁盛に必要なものは何かを、各分野の専門の講師が分かりやすくお教えしますので、ふるってご参加ください。

対象者：市内で商業・サービス業に携わる人（経営者・従業員）

定員：各回30人（越えたら抽選）

受講料：無料

申込方法：受講者氏名、店舗名、店舗所在地、電話番号、商店街会員は商店街名、希望する回（複数可）を、電話、はがき、FAX、Eメールのいずれかで、下記へお知らせください。

申込期限：平成22年10月1日(金)必着

申込先：〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市企業振興課商業係
 TEL (099) 216-1322（直通） FAX (099) 216-1320
 メール kigyol2@city.kagoshima.lg.jp

回	日時・会場	タイトル・講座内容	講師
第1回	10月5日(火) 19:00~21:00 ソフトプラザかごしま 2F展示会議室 (名山町9-15)	小売店向け 「『買いたい』を引き出す！ 顧客満足度の高いお店づくり」 売れない時代に売上をアップさせている「強い売場」の秘訣とは。いつ来店しても探しやすく選びやすい顧客満足度の高い売場づくりや仕掛けづくりについて、お伝えします。	(株)ヌマタデザイン・ アソシエイツ 代表取締役 沼田 明美 氏
第2回	10月13日(水) 19:00~21:00 ソフトプラザかごしま 2F展示会議室 (名山町9-15)	小売店向け 「顧客視点が活路を開く！ 価値を伝える‘売り’の技術」 「小さなお店」の小ささを生かしたマーケティング戦略とは。お客との距離をグッと縮め、お店へ呼び込むための商品の提案術などについて、具体的なノウハウをお伝えします。	B'Sコンサルティング 代表 馬場 拓 氏
第3回	10月20日(水) 14:00~16:00 ソフトプラザかごしま 2F展示会議室 (名山町9-15)	飲食店向け 「“超”低リスク戦略で成功する飲食店経営法」 不況でも低リスクで売上を伸ばし、利益を高めるための“基本戦略”から、儲かるメニューづくりなどの“具体的販売促進術”まで、事例を交えて分かりやすくお伝えします。	株式会社 ライズウィル 代表取締役 井澤 岳志 氏



きょうの出口。
あしたの入口。

明るい黒。

黒伊佐錦
KURO ISANISHIKI

薩摩 焼酎

大口酒造株式会社
鹿児島県伊佐市大口原田643番地
www.isanishiki.com
0120-86-9613

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。

大漆 蒼々



ふくよかな甘味と果実のような香り

大海蒼々

大漆 さつまの海



垂水地区に湧き出る温泉水を使用したやわらかな味わい

さつまの海

大漆 特選黒麹



世に問う
「芋焼酎の真価とは？」

特選黒麹

大漆 黒麹



芋焼酎がまだ地元の人だけに
飲まれていた頃の製法を再現

大海黒麹

大漆 一番雫



サツマイモの吟醸香
フルーティーな華やかさ

一番雫

大漆 さつま大海



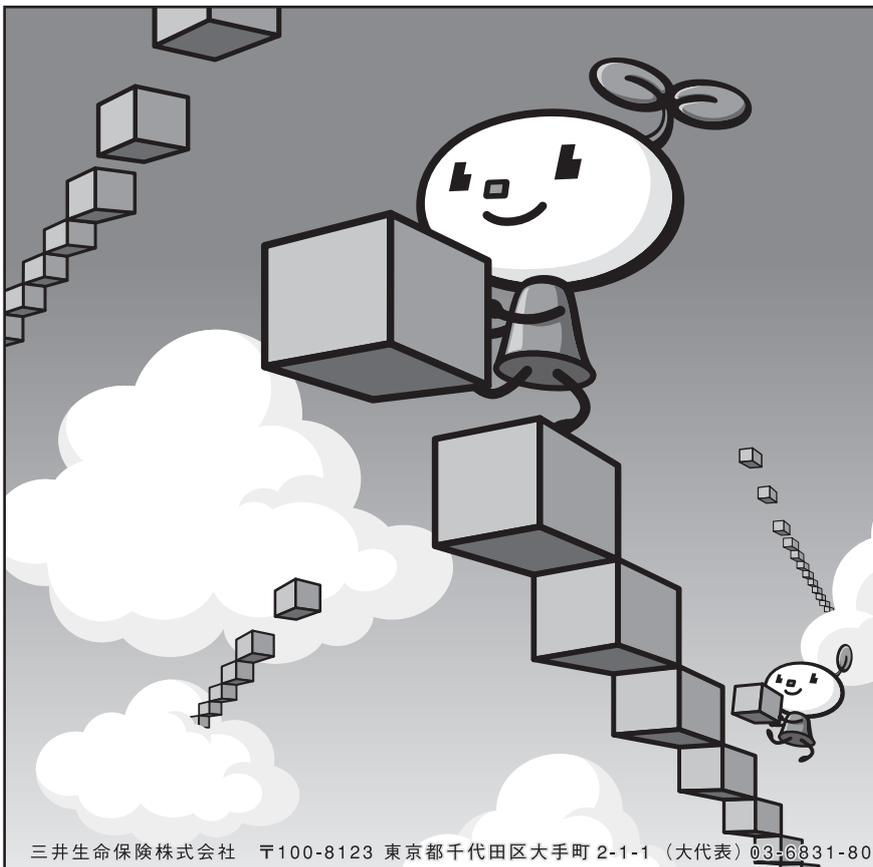
鹿児島島の農業地帯
大隅半島の地焼酎

さつま大海

大漆酒造協業組合

〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町 21 番 1 号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。



こつこつ きちんと あなたのため
こつこつ きちんと みんなのため
こつこつ きちんと 地球のため
こつこつ きちんと 明日のため
こつこつ きちんと ウソはつかない
こつこつ きちんと マネもしない
こつこつ 愛して
こつこつ 生きてるあなたを、
わたしたち三井生命も、
こつこつ きちんと応援します。

こ
つ
こ
つ
き
ち
ん
と

BESTパートナー
三井生命

三井生命保険株式会社 〒100-8123 東京都千代田区大手町 2-1-1 (大代表) 03-6831-8000 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>



損保ジャパン

もう一本の
シートベルト、
自動車保険は
ONE-Step

ONE-Step

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時に
お客さまを守る「個人用自動車総合保険ONE-Step」。
契約更新のお手続きをサポートする「安心更新サポート」
も好評です。

ONE-Stepは、お客さまとご家族のカーライフを
応援する安心でやさしい自動車保険です。

株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL.03(3349)3111
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>



ホテルパレスイン鹿児島

代表取締役会長 松岡 道雄

従業員一同

〒892-0845 鹿児島市樋之口町8-2

TEL 099-223-1111

<http://www.palacein.com>



しまの暮らしを見つめる

奄美信用組合

理事長 安 忠雄 役職員一同

〒894-0025 奄美市名瀬幸町6番5号

TEL 0997-52-7111

FAX 0997-53-5211



企業トップ インタビュー

夢を描き 夢をかなえる 宇検村への熱い想いを胸に

株式会社 奄美大島開運酒造
代表取締役 渡 博文 氏



14年前に、焼酎造りの素人だけで始めた 株式会社 奄美大島開運酒造（以下、開運酒造）は、今や日本一の黒糖焼酎製造会社に成長した。酒造会社が群雄割拠する奄美群島で、異業種から参入した会社が目覚ましい成長を遂げた秘密はどこにあるのか。渡博文社長にお話しを伺った。

●ホテル業から未経験の黒糖焼酎造りに参入



平成7年度に描いた構想スケッチ

「父が建設会社をやっていたので、あとを継ごうと思っていたのですが、今後島の発展には観光業しかないと考え、昭和41年に、奄美では初めてのホテルを開業しました。その後、昭和43年に『明治100年』ということで、皇太子殿下（今上天皇）が鹿児島に行啓されたときに、奄美にもお立ち寄りになられ、わたしどもの奄美観光ホテルに宿泊されました。その翌日4月9日の夜明け、大浜海岸に海水浴にお出かけになられたことが全国に報道され、奄美の宣伝となり、その頃から奄美の観光に火がついたように思います。

奄美といえば、大島紬に黒糖焼酎ですが、この黒糖焼酎で誘客ができないかと考え、小さな酒造会社の経営を引き継いだのが平成8年です。父とわたしのルーツである宇検村に、焼酎工場を作ろうと青写真を描き、実現に向かって走り出したのが、現在の開運酒造の始まりです。

立ち上げメンバーには、焼酎造りの経験者は誰もいませんでしたが、工業技術センターにスタッフを派遣したり、笠沙杜氏を技術顧問に迎えたりして、徹底的に基本を学びました」

●女性をターゲットに絞った製品開発

「奄美には27の酒造会社があります。後発の我々が先輩方の会社と同じことをしても生き残っていけないと思い、違う方向性を探り、女性にも楽しんでいただける製品づくりを目指しました。以前は女性に敬遠されていたから、そこに食い込んでみようと考えたんです。杜氏も営業も女性、ネーミングにも女性の意見を取り入れました。ボトルの色も『ブルーなんて売れないよ』と忠告を受けたにもかかわらず、『わたしたちは駆け出しなんだし、何でもチャレンジしてみればいいんじゃないか』ということで、奄美の海と空をイメージした明るいブルーにしたんです。クラシック音楽の振動をタンクの焼酎に聴かせる音

響熟成により、水分クラスターを細かくした、まろやかで飲みやすい焼酎が出来上がりました。こうして生まれたのが『れんと』（Lento：音楽用語で「ゆったりと」）です。

平成16年頃をピークとした焼酎ブームで、売り上げも増加していきましたが、そうになると地元の酒造メーカーがどんどん県外に向けて販売を強化し、島内に焼酎が残らなくなってくる。わたしたちは、このとき県外に出荷することを控えたんです。地元を大事にしたい、地元で飲まれない焼酎じゃダメだと。この時期に、島内でも地歩を固められたのではないかと思います。戦術が時代とうまくかみ合ったんでしょうね」



●宇検村の恵みに黒糖焼酎製造技術を活かして農商工連携

「開運酒造とほぼ同じ時期に、宇検農産という農業法人も立ち上げています。原料も自分たちで作りたいという思いがあったからです。特定地域に計画的に作付をして、全量買い上げができれば、農家も安心して生産できるし、畑も復活する。しかし、宇検村の面積のうち9割は山地であり、加えて奄美は台風銀座ですから、農産物の生育はなかなか難しい。難儀なことが多いのに割に合わないなあと思いましたが、5年かかってやっと軌道に乗ってきました。この宇検農産の生産物と、開運酒造の技術を生かすべく取り組んだのが、農商工連携に認定された『奄美大島の地域資源を活用した食前酒の製造と販路開拓』です。規格外品のパッションフルーツやたんかんを有効活用して、本物志向の女性層に向けた製品開発に取り組んでいます」



●観光で奄美の浮揚を！

「33歳でホテル経営を始めて以来、観光で奄美の役に立ちたいという思いは少しも変わっていません。鹿児島と沖縄の間にある亜熱帯。この場所の価値を見直してもらいたい。観光産業が浮揚すれば、島内交通や飲食業など様々な産業への波及効果があります。『焼酎がおいしい』だけで終わって欲しくない。その背景、島の文化まで知って欲しい。しかし観光産業は力がないとできません。他の業種からホテル業に参入するケースもありますが、副業的な位置付けではなかなかうまくいかない。『観光バカ』みたいな人間が真剣に取り組まなければ。観光で奄美を、そして宇検村を元気にすること。それがわたしの夢です」



【取材メモ】

渡社長が未経験で焼酎造りに参入したのは63歳の時。その道のりは、「やったことがないし」「もう年だし」と立ち止まっている多くの人に希望を与えてくれる。人間、何歳になっても、強い思いがあれば願いはかなっていくのだ。もちろんそのためには並々ならぬ努力も、行動力も必要だっただろう。そんなときに、ルーツである宇検村の人が、自然が、社員が、社長の夢を支えてきた。渡社長は取材終了後に「自分一人では、こんなことできませんよ。社員が熱心にやってくれてますから、ここまで来ることができたんです」と話し、笑顔を見せた。

■奄美観光グループ 企業概要

株式会社奄美大島開運酒造（平成8年4月設立 黒糖焼酎・黒糖もろみ酢飲料の製造販売 従業員56名）

株式会社奄美大島宇検農産（平成8年2月設立 農産物の生産販売 従業員9名）

奄美観光株式会社（昭和29年7月設立 総合宴会場・レストラン・開運の郷・遊技業など 従業員160名）

業界情報 (平成22年7月情報連絡員報告)

製造業

味噌醤油製造業

梅雨明け、口蹄疫による家畜等の移動制限解除など夏本番を迎え環境は整えられたが、猛暑も加わりまだまだ厳しい状況の中にある。

酒類製造業

(平成22年6月分データ。単位kl・%)			
区分	H21.6	H22.6	前年同月比
製成数量	12,847.9	9,513.8	74.0
移出数量	県内課税	4,923.8	4,449.2
	県外課税	6,754.7	7,032.5
	県外未納税	4,399.2	4,180.7
在庫数量	241,367.7	243,407.5	100.8

蒲鉾製造業

長梅雨の為か今年は雨の日が多く、旅行客が減少、月初めはギフト時期と選挙が重なり、特に売上が悪かった。全体で見ると-7%である。原材料のスケソウダラも同月比キロ当たり50円~40円の値上がり。

鯉節製造業

原料が大変不足している。また、原料価格も上昇してきているので収益が悪化しつつある。雇用も少しずつ少なくなっている現状で、業界は極めて悪い方向へ向いている。

菓子製造業

宮崎の口蹄疫の落ち着きとともに、少々回復傾向にあるが、好転まではいかない。

本場大島紬織物製造業

平成22年7月の検査反数は843反数。前年対比83.7%で164反の減であった。

木材・木製品製造業

梅雨も明けたが、製材製品の動きが鈍い。買方は当用買いに終始し、一部のリフォーム用の補修用材などが動くのみで、桁・梁等の構造材は極めて低調である。一方、原木丸太の入荷は昨年同期比で増加に転じ相場も幾分か持ち直したものの決定的な展開とは言い難い。現状から、木材製品・原木丸太とも大きな動きは期待しづらく低調に推移するか。お盆明けからの秋需要に期待したい。

木材・木製品製造業

平成22年5月の本県の新設木造住宅着工戸数は、前年同月比123%の404戸と昨年を上回っていたが、6月に入ると87%と落ち込んでおり、安定しているとはいえない。ただ木造率から見てみると6月は69%ということで、これまでにない高さである。このようなことから、関連業界としても、全体的には先行きの需要を見極めたいようで、慎重な姿勢に変わりはない。県内の木材、建材関連の荷動きは梅雨もあけ、さあ、これからということであるが、今後の見通しは流動的で期待は盆明けにということか。

生コンクリート製造業

出荷量は対前年比90.0%の105,258m³だった。特に減少した地域は、鹿児島、指宿、加世田、川薩、大隅、屋久島、奄美、甌島であった。特に増加した地域は、串木野、始良伊佐、垂水桜島、南隅、種子島、奄美南部であった。官公需は対前年比85.5%の50,219m³で、民需は対前年比94.6%の55,039m³で、官公需、民需ともに減であった。

コンクリート製品製造業

7月度の出荷トン数は5,464トンで前年同月比86.1%となった。出荷量は鹿児島、南薩地区のみ増加しており、他地区は減少となった。7月度の受注も減少しており、今後出荷が増える見込みのない厳しい状況である。

機械金属工業

引き合い減少。停滞ムード続く。特段の変化は見られない。

仏壇製造業

海外輸入仏壇内訳(主たる輸入国は、中国、ベトナム、タイ等)、平成22年4月19,300本、5月19,491本、6月23,616本、2010年累計120,623本。

印刷業

業界の2年に1回行われる全国大会が、今年10月に岐阜で開催されるが、この不景気で参加者数の減少が懸念されており、組合員の全国的な減少と相俟って不安材料となっている。なんとか活性化に向けて、業界全体として盛り上げていきたいものである。

美味しい時間を3つのレストランで

カジュアルにバイキングを



カフェレストラン トリアン

四季折々の会席料理を



日本料理 七彩

桜島を眺めながらフルコースを



スカイラウンジ フェニックス

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Phone:099-253-2020
http://www.sunroyal.co.jp

非製造業

中古自動車販売業

過去に経験したことがないくらい非常に厳しい。エコカー減税の補助金延長がなくなりホッとしている。しかしながら、補助金が終わった10月以降すぐに好転するとも思われない。今後が懸念される。新車だけでなく中古車にも何か施策を打ってほしい。

青果小売業

前年同月比111.9%、前月比114.5%

農業機械小売業

早期米の刈り取り時期となり、南薩方面へ行くと黄金色の稲が続いている景色が見られるが、日照不足により作柄は「やや不良」で普通作の方も期待できない様子。天候不順の年で他の作物についてもあまり影響がない事を祈る。

石油販売業

世界の景気、米景気の見直しを背景に為替相場は一進一退を続けている。併せて原油も同様に小幅な動きをしている。このところ、比較的安定した動きが見られる。また、夏場のレジャーシーズン入りで微増となっているものの、依然として厳しい状況下に晒されており、マージン回復が課題となっている。

鮮魚小売業

八代海で発生した赤潮被害が南下し、鹿児島県長島町の養殖ブリも144万匹の被害を受けた。魚類市場でもブリの水揚げがあったが「身が割れている」との話もある。赤潮増殖の引き金になる栄養分の多い海域では引き続き厳重な警戒が必要である。

商店街（霧島市）

売上高に関しては前年比減少傾向であった。宮崎県に隣接している地域でもあり、口蹄疫による経済的打撃は観光業のみならず、小売業や飲食業はもとより、運送業など様々な分野にも影響が大きかったように思う。

商店街（薩摩川内市）

気候の不順で通行人もいない。景気悪化。

商店街（鹿児島市）

アーケード内とはいえ、中央部の一面が外気と直接触れるため、商店街内店舗から街路に流出する効果が薄く、他の商店街と比較して街路温度が3~4度高くなり、客足を遠のかせる一因になっており、細冷ミストシステムの導入など街路温度を下げることを検討する必要がある。

商店街（鹿屋市）

口蹄疫の影響で来客数が減少し、売上も下がっている。イベント関係の中止も影響しているようである。

サービス業（旅館業/県内）

7月の中旬ぐらいまでは、先月から引き続き口蹄疫の影響、天候の不良、雨による交通への影響等もあり非常に厳しい状況であった。学生が夏休みに入った後半からは、スポーツ大会や合宿なども例年通り開催され、宿泊客数も例年より少ない傾向だが、先月に比べると若干、回復の兆しが見られる。

美容業

ボーナス支給で資金繰り悪化。

旅行業

猛威を奮った口蹄疫も発生から3ヶ月余を経過し、漸くほぼ終息した。発生地宮崎県の畜産関連産業のみならず、本県、特に宮崎県との県境に位置する北薩地域観光業者の売上げの落ち込みも大きいようだ。ただ、このところの景気の上昇傾向、旅行志向が増えたことにより、個々の事業所の差はあるが、平均的には売上高の対前年比1.3%の微減に収まっている。

建築設計業

今年6月の鹿児島県内公共工事請負金額は前年同月比25.7%減の106億9100万円、請負件数は17.6%減の406件（西日本建設業保証鹿児島支店）と公共工事前算削減の影響が出始めてきている。それに伴い建設設計業界も仕事量が少ない事務所が徐々に増えつつあり、公共事業等の早急な発注が望まれる。（なお、組合運営については、県からの大型物件の完成払を受け順調に推移している。）

自動車分解整備・車体整備業

7月の動向はやや厳しい状況。新車への買換えのためか暇な日が多かった。

電気工事業

民間の建設工事の減少及び官庁工事の発注がなく。景況としては、最低の状態である。

内装工事業

7月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比79.2%で減少、壁装ラベル対前年同月比56.8%で減少、じゅうたん等ラベル対前年同月比54.0%減少した。7月末までのラベル総売上額は昨年とあまり変わらないが、依然景気は厳しい局面に入っている。

管工事業

ハウスメーカーの受注競争が一段と高まり、そのため元請から下請業者への値引要求が更に強まってきた。

建設業（鹿児島市）

工事の発注状況が厳しい。

建設業（出水市）

Aクラス会員1社より脱会の申し入れがあった。

建設業（曾於市）

公共事業予算が減少するなかで、工事発注がなされてきたが、受注競争により会員の受注ができず、経営環境は厳しく先行き不透明である。この様な厳しい状況にあっても、口蹄疫防疫対策として、消毒ポイントや交通誘導員などへのボランティア活動を実施した。

貨物自動車運送業

7月に入り、荷動きについては全般的に非常に厳しい状況であった。また、口蹄疫の問題も非常事態宣言解除になり、少し落ち着きをみせている。

運輸業（個人タクシー）

月前半は厳しい営業を強いられたが、後半夏休みに入ってから、やや持ち直したと思われるが、依然として厳しい状態が続いている。

中央会関連主要行事予定

平成 22 年 9 月	
22 日 (水) 14:00	創業・連携・経営革新セミナー 鹿児島市「パレスイン鹿児島」
28 日 (火) 16:00	地域別交流懇談会 さつま町「ひかり別館」
平成 22 年 10 月	
13 日 (水) 13:30	組合 IT 講習会① 「Twitter・USTREAM をビジネスに活用する」 鹿児島市「宝山ホール」
21 日 (木) 13:30	女性キャリアアップセミナー 鹿児島市「サンロイヤルホテル」
27 日 (水) 13:30	組合 IT 講習会② 「あなたのウェブサイトを成功するウェブサイトにし！」 鹿児島市「宝山ホール」
平成 22 年 11 月	
18 日 (木) 10:00	第62回中小企業団体全国大会 (奈良県) 奈良市「なら100年会館」

中央会助成事業のご案内

【個別専門指導事業】

法律・労務・会計等の分野で高度な専門的知識が必要となるケースにおいて、それぞれの専門家を招き、問題点のスムーズな解決を図るものです。

- 費用の3分の2を中央会が負担（講師謝金、講師旅費、会場借料等）します。
- 上限額があるほか、3分の1の自己負担が必要です。
- お問い合わせは中央会まで！

経営者の皆さんに退職金を!! 小規模企業共済制度のご紹介



小規模企業共済制度は
退職後のゆとりある生活を
応援する安心の共済制度です。

制度の特色

国の制度なので安心・確実です。

- 小規模企業共済法に基づいた制度です
- 廃業時・退職時に共済金を受け取れます（受け取りは、一括・分割・併用のいずれかを選べます）
- 共済金は「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります
- 掛金は毎月1,000円～70,000円で、全額所得控除になります
- 毎月の掛金は口座振替です
- 担保・保証人不要で事業資金等の貸付制度が利用できます

お申し込みは

鹿児島県中小企業団体中央会
TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

お役立てください県共済



- ◆火災共済（建物内動産火災共済）
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車共済



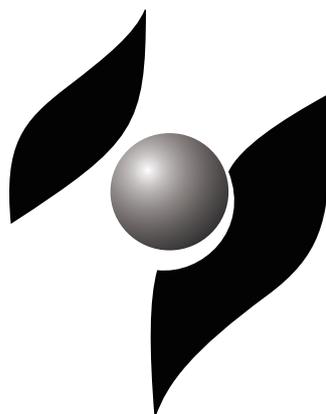
県共済

鹿児島県火災共済(協)
鹿児島県中小企業共済(協)

理事長 小 正 芳 史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099)225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099)227-3595

中小企業と、熱き絆で。



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24 ☎ 099-223-4101
<http://www.shokochukin.co.jp/>

平成22年度

中小企業組合 検定試験

検定試験を受けて
組合士になるチャンス！

JUST TRY
201012.5
〈SUN〉

1組合 1組合士
組合のあしたを拓く組合士

┃ 受験資格

特になし
(ただし、組合士として認定されるには
組合等での実務経験が必要です。)

┃ 試験科目

●組合会計 ●組合制度 ●組合運営

┃ 試験日

平成22年12月5日(日)

┃ 試験地

札幌、青森、仙台、秋田、さいたま、郡山、
東京、長野、静岡、名古屋、大阪、
松江、岡山、広島、山口、高松、福岡、
長崎、大分、鹿児島、那覇

┃ 願書受付期間

平成22年9月1日(水)~10月15日(金)

┃ 受験料

5,000円
(ただし、一部科目免除者は3,000円)

┃ その他

申し込み方法など詳しいことは、最寄りの
都道府県中小企業団体中央会に
お問い合わせ下さい。

┃ お問い合わせ先

都道府県中小企業団体中央会
全国中小企業団体中央会
TEL.03-3523-4907
<http://www.chuokai.or.jp>

主催／ 全国中小企業団体中央会 後援／中小企業庁 協力／都道府県中小企業団体中央会

中小企業がこしま9月号 平成22年9月10日発行(毎月10日発行) 第六六三号

定価二〇〇円

発行所／鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821

電話(099)222-9258

FAX(099)225-2904

発行人／岩田泰一 印刷所／協業組合ユニカラー

電話(099)238-5525

FAX(099)238-5534


SIAA
ISO 22196
for KOHKIN
有機無機混合抗菌剤使用・表面
JPO122173A0001S

この商品は印刷面の表面を抗菌
処理加工をしています。
(特許 3030310号, 第 9401571号)
SIAAマークは、ISO22196法
により評価された結果に基づき、
抗菌製品技術協議会がイドワイ
ングで品質管理・情報公開された
製品に表示されています。

抗菌コート